



それは一瞬すぎて、何も感じなかった。

感動したのは3日後。 **私はもう男に戻ることは二度とないだろう。**

冒頭はカッコよく攻めてみました。 スザンヌみさきです。

私が睾丸摘出手術をしたのは 21 歳の 9 月 27 日です。

2008 年 9 月 27 日…、あの日のことは忘れもしません。

私が死ぬまで一生忘れられない一日でした。



「ホルモン開始半年過ぎれば玉取ってヨシ！」

そんなこと私だって知っていました。

しかし、取ろう！取りたい！と、思っている、お金はなかなかたまず、
手術しようにも、「術後はどれくらいダウンタイムがあるのか？」 仕事はできるのだろうか？

そう**不安ばかりが先立って**しまって、なかなか手術に踏みきれませんでした。

また、飲食店勤務ということもあり、なかなか連休も取れなくて、連休のタイミング、お金がある時期のタイミング
それぞれ、都合が合う日がなくて、時間ばかりが過ぎてしまい、
**ホルモン開始半年後には睾丸摘出する気持ちであったのに、
気づいたらホルモン開始から2年が過ぎようとしていました。**

え… 車の改造ですか？

そんなある日、愛知県扶桑町にある宮川クリニック(いつも注射してる病院)で、
鈴木さんという女性と出会います。

女性……ではなく、MTF でしたが。

「私 30 代からのトランスだからさ～～頑張らなきゃなのよwwww」

細身でスラっとしたモデル体型の鈴木さんは、名古屋駅に向かう、赤いボディの名鉄犬山線の電車内で、
そう言いながら昔の写真を見せてくれた。

「だれこいつ？ お父さん？」

証明写真だろうか？

渡された小さい写真には無愛想、無表情で写っているメガネで黒髪短髪の男性が写っている。

これアタシ(笑) 2年前w

明らかに顔立ちが違う。顔の肉の付き方も違うし、髪の毛、髪型、髪の色、表情も違うし、
鈴木姉さんは写真の男性と違って、鼻もこんなに高くない。

茶色のダッフルコート(つぽい服)の前をとめずに着ている茶髪の鈴木さんが言うには、

「鼻は削ったし、玉は取ったよ金はかかったけど、割引しもらったし」

鼻削る？ 玉取る？ 割引？

「ちよつ、車の改造じゃないんだから」と思いながらも、手術の話は気になるので、

根堀葉掘り聞きまくる私。

「玉取り手術後2～3日は、麻酔でフラフラするけど、3日目から大丈夫だったよ」

「工作中ちょっと眠かったけど、問題なかった(笑)」

玉取り手術！！！！

いや、頭では分かっていたんだ。会ってすぐ聞いてたし。

でも目の前にそういう人がいると、なんか遠い世界の住人のような気がする。

「なんならフローズン紹介しようか？」

私の紹介だと半額くらいになるってさ。通常いくらだったかな。30万円かな？

30 万が半額ってことは 15 万円。

当時の**私の月収**(総支給額)**くらい**だ。2ヶ月ガマンすれば手が届くかも

そう聞いた瞬間、とてもワクワクしましたね

全財産使い果たしちゃった

当時はウキウキしてなかなか興奮が収まらなかった

友達とドン・キホーテに遊びに行く時でさえも、途中車の中で夜空を見つめながら

「私もとうとう玉取りかあ…… 取ったらどうなるんだろ？ どのような世界が見えるんだろうか？」

そんなことばかり考えて、ウキウキしてた

んですけど

当時の月収は手取りで 10 万円。生活費、食費もろもろ使っていくと、

貯金できる金額は毎月 2 万円程度。 **その貯金でさえ、急な出費で飛んでいく有り様。**

もう**無理だ、**諦めるしかないのか…。

実際問題無理だった。手取り10万円の居酒屋従業員に15万円という金額は手が届かないし、
当時はローンとか、分割払いということも考えてなかった。そして何よりも
浪費癖がひどすぎて**給料日前にはお金が1円もなかったのだ(汗)**

ジョブチェンジだ。 ルイーダの酒場へ…！

勤めていたブラック企業な居酒屋従業員のままでは、絶対にお金はたまらないし、
手術もできないだろう。やはりこうなったら仕事を変えて給料の良い所で働くしかない。

そう思っていた矢先、成人式の時に再開した同級生のオサム君から紹介された
トヨタ自動車の期間従業員の面接へ行き、トヨタへ転職する。

出所。「お疲れ様でした。」

トヨタ時代のことをシンプルに言うと「THE 苦行」とか「強制収容所」

が一番当てはまると思う、とにかく、収入の98%を貯金してました。

食費は1日500以下、遊びは月2000円未満、衣料費は1000円以下(笑)

生活は苦しかったんですが、貯めた金を使ってばんばん手術していきました。

そして **2008年9月27日**

「鈴木さんの紹介です」と言ってフローブで睾丸摘出手術してきました。

名鉄犬山線、名古屋行の列車内で知り合った。名鉄柏森駅のホームの階段で出会った、

鼻の骨削った話、玉取りした話を車の改造を話すみたいに、電車内でかるう喋ってた鈴木姉さんです(笑)

直接お会いしたのはその時限りですが、すごく助けていただきました。

もう二度と襲って来ない感覚

玉取り後、最初にやったこと？

あんまり覚えてないですが、親に報告しました。電話で

「お母さん、もう玉取ったけん。」

そう言った時の母の「うん…」って声がすこし悲しげでしたが……

それをキッカケにやはり「この子は本気で女性として生きていこうとしてるんだ」と感じてもらえたようです。

私としても「本気度」を親に示せた達成感があったし、玉取り手術したことで、

もう男に戻ることはない。ってことを身をもって周囲に示すことができると感じてました。

コカンを打っても「うぐううううはあああああああ！！」って痛みは襲ってこないし、

女性用下着をはいた時にはみ出るお稲荷様を拝む必要もない。

また、男性とそういう行為をすることになった時に、その方がより女性として見てくれるんじゃないか？

という期待感もありました。

トータルの見ると、私が手術した理由は

- (1) 男に戻りたくない
- (2) 身体の変化を求めて
- (3) 周囲への覚悟を示す
- (4) SRS できなくても、とりあえずなにかしら手術したかったから

大きく4つですね。

この目的は手術をしたことで十分達成できたと思いますし、

私の紹介を受けて手術された方も、同じような理由があったのだと思います

意外と知られてない現実

現在、睾丸摘出手術を日本国内で受けられる病院はけっこうあります

 **ナグモクリニックGIDセンター**

性同一性障害/GID・MTF・FTM の総合診療・診断・ホルモン療法・手術
ナグモクリニックGIDセンター〔名古屋・東京・大阪・福岡・徳島・札幌〕

ナグモクリニック GID センター



アテナクリニック

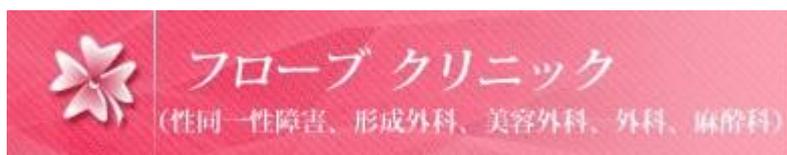
自由が丘 MC クリニック
JIYUGAOKA MC CLINIC

自由が丘 MC クリニック

美容外科 形成外科 皮膚科

ユリシスクリニック

ユリシスクリニック



そして、私が手術したフローズンクリニック

「睾丸摘出手術 (地域名)」で検索すれば、ぜんぶ Google で調べれば見つかります。

見つかるんだけど、「睾丸摘出手術できる病院が日本国内にある」という**事実は知られてないし**、
その事実に気づいても「実際どうなんだろう」「体験談は？」と気になって手術に踏み切れない人も多いです。

ネットで口コミを探せば見つかることは見つかるけど、
どの病院で手術したのかはあんまりわかりませんよね……。

安心できるのは何か？

手術したいと思っている MTF が多いいっぽうで、**実際手術する人は少数派です。**

やっぱネットだけの情報だと安心できないし、怖いのもそうだと思います。

「噂」で聞いているような状態なんでしょう。

私も名鉄犬山線の柏森駅で鈴木姉さんと出会って、**お姉さんから直接話を聞くまでは、**

どこかしら他人ごとのように感じていたし、あまり本気で睾丸摘出手術のことを考えていなかったのは事実

なんというか、リアリティがないんですよね。うわさ話ってのは。

そう思うとやっぱり私が一番安心できるのは「実際にその病院で手術した人の体験談」かなと。

体験談が一番説得力もあるし、「私にもできるんじゃないか！？」って気持ちにさせてくれる。

今、必要なのは、ただの情報ではなく、「体験談」とか「**体験者からのアドバイス**」なんじゃないかな

正式契約決定

わたし、スザンヌみさきがブログにフローブでの睾丸摘出手術体験談を載せてからというもの、
「私もフローブで手術したいです」「フローブ紹介してください」というお願いがかなり来るようになりました。

これは私がブログなどに「**私からの紹介だと割引になりますよ**」と書いているからです

私も名鉄犬山線の赤い列車で語り合った、あの**鈴木姉さん**のように、
これからの自分のために努力している人の力になりたい。 と思っています。

そう思ってそれまで何名か、十数名くらいか…フローブに紹介していたら、ある日

フローブクリニックの**丹羽先生から私に電話がかかってきた**んです。

「なおちゃんさあ～～ 最近すごいウチの病院のこと紹介してくれとるんやない？」

コテコテの名古屋弁

久しぶりに聞くと懐かしくなる。丹羽先生の声でした。

私は「過去お世話になったので紹介させてもらってるんですよ～」って答えたんですよ。

そしたら丹羽先生の方から「**ただ紹介してもらっただけじゃ悪いでさ、正式にそういう契約結ばへんか？**」

って提案が…

提案キター(°▽°)ー!

話によると、睾丸摘出手術は通常 21 万円(税抜き)なんだけど、私の紹介があると、15 万円(税抜き)で患者さんは手術できる。お礼として、手術代金から私へ若干キャッシュバック。

へ、それは患者さんの負担増えるんですか？

いや、患者さんの支払う手術料金は増えない。

紹介なしだと通常 21 万円だけど、紹介ありだと 15 万円に割引されるというものだ。

私なんか**フローズ**と正式に契約しちゃっていいのか？

最初は恐れ多かったです。東海県にとどまらず、ニューハーフの世界では全国的に有名なあのフローズクリニックと正式契約って話には私は背中の汗がジワリしてた。

でも、これは正式な契約であるってこと。

つまり、もっともっと、これから手術する人の力になることができる

ということだ。

すごく助けられています！

フローブクリニックと正式に紹介契約を結んでから今まで、

私の紹介で手術をした人は 20 名になりました(2014 年 5 月 16 日現在)

これまでは、私の女性ホルモンサイトのすみっこに、ちょこっと載せていた程度だったんですが、

それでも 20 名もの方々を応援することができ、そして私を信じて手術に挑まれた方がいて
本当にありがたいことだなと思います。

つい、先日の 5 月 3 日に、フローブクリニックを紹介した方と直接会ってお話する機会があったんですけど

その時に「みさきさんにはすごく助けられています！」って言葉を言ってもらえたのは
とても嬉しかったです。

その時は嬉しいだけだったんですが、家に帰って冷静に考えてみたら、

「彼女の人生を私が変えてしまったんだよな…」と、そう思うと、なんというか、

ものすごいことをやってしまったと責任も感じますし、人の人生を変えられるような仕事ができたと
満足感、達成感にも襲われるのです。

それが**今までで 20 名以上**ですから、ほんとありがたいなって思います。

白玉一緒に食べませんか？

女の子が**“女性になった日”**には、**赤飯**を食べるそうです。

しかし MTF は……？

お友達の MTF が“男を辞めた日”には白玉を贈ろう。

私は勝ってにそういう習慣みたいなのを作って、知り合いの MTF さんが、
手術した後に白玉と一緒に食べにいたりしました



2013 年 白玉会の様子。東京都銀座「立田野」にて。

6月22日に白玉会やります。

2014/6/22(日曜日)ですよ

時間は14:00~16:00くらいで。

今まで私の紹介を受けて、フロークリニックで睾丸摘出した人に白玉を贈れてなかったのでやりますよ。

ただし、私の紹介を受けてフロークリニックで手術した人、6/22までに手術の予約を取った人限定です。

たいしたことじゃないですけど、玉取った方への祝福と、
これから手術される人の門出を祝って。 ささやかなプレゼント。

飲食料はぜんぶ私が負担(おごり)しますので、興味あったらご参加ください。

しかし、

それだけじゃつまらないので

当日、白玉会に**参加された方には、無料でコンサル**致します。

私、今まで数万円でコンサル生をとってたりしてましたし、
コンサルを受けた方もかなり人生変わっちゃってます。

ある人は玉取り手術、顔のシミ取りレーザー、豊胸手術などなど・・・どばーっとなりまくったり、
ある人は男扱いされていた職場を転職し、新しい職場では女性として働けるようになったり。

ある人もまた、睾丸摘出手術を終えて、一緒にサバゲー行ったり、(なぜサバゲー！？とか思わないでw)

自称ではありますが、

実質、女体化のプロ、 日本一のコンサルタント

として、MTFの方を女性として生活させることについては誰にも負けない私です。

たかが、白玉あんみつ、たかが白玉会。ただ参加して「白玉うまかった」じゃツマラナイので、
当日参加して下さった方には、**無料コンサルいたしますよ。**

しかも食事は私のオゴリです

都合が合う方はぜひとも参加してほしいなと思うし、まだ玉取り手術追えてない人は

「玉取りの予約」をしてからでも全然まったく構いませんので参加申し込みしてほしいな」と思っております

男を辞める決心できましたか？

あなたの決心は付いているでしょうか、本題に参りましょう。

睾丸摘出手術をされるのであれば、以下のフォームより紹介の申請をお願いします



<http://cbsform.jp/ILt/fr/0015/U1K0YV>

クリック後開いたページより

- (1)メールアドレス
- (2)お名前
- (3)未成年か否か、
- (4)女性ホルモン歴
- (5)睾丸摘出する理由(ひとことで構いません)

以上をご記入の上、「登録」ボタンを押して申請ください。

折り返しメールが自動で返信された後、正式にフロークリニックへの紹介をさせていただきます。

料金は **16万2000円**です。(税込み価格) 私に払う必要はないです。

手術の際、フロークリニックに直接お支払いください

わかりました！

一秒でも早く男を辞め、諸悪の根源を消し去りたいので、手術します！

……という方だけ申し込みをお願いします。

ここまで散々睾丸摘出手術について話してきましたが、これはあなたに手術を強要するものでも、手術しなければ何か問題があるとか、メルマガ解除されるというものではありません。

あくまで

手術したい人だけ手術してください。

手術するなら紹介しますよ

というものであることをご理解をお願いします。

色んな事情で手術したくない人、手術できない人いると思いますし、

私もそれは十分理解しており、手術したくない人、手術できない人に無理やり押し付ける意味もありません。

※注意点

手術するか、しないか悩むでしょうが、悩んでいるということ、迷っているということは、まだ手術のタイミングではないという意味ですから、今回は手術を見送られてください。

私としても、まだ決心が付いていない方にオススメすることはしたくありませんし、これまでの話が手術を強要しているものでもないということをご理解お願い致します。

いいえ！私はもう覚悟決めてます！肚が決まっています！

できることなら明日にでも……いや！今すぐにでも手術する覚悟でいます！

そういう覚悟が決まっている方でしたら、私も安心してフロークリニックを紹介できます。

手術頑って下さいね(とは行っても 30 秒で終わりますが)

紹介の申請はこちらからお願い致します

↓ ↓ ↓

<http://cbsform.jp/ILt/fr/0015/U1K0YV>